



目標4：質の高い教育をみんなに～

「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する」のが、この目標です。世界には教育を十分に受けることのできない子どもたちが約5900万人。教育は、持続可能な社会をつくるうえで最も有効的な手段です。すべての人が質の高い教育を等しく受けることで、自立した人生を送れると考えられています。

クラウドファンディングで支援を募ったサイト。「成立」の文字が輝いています

シリーズ
SDGs
活動事例①

「高崎経済大学出身で当組合営業推進部長・齋藤が、江畑社長に伺いました」 コロナ禍の高経大生をクラウドファンディングで支援



1986年高崎市生まれ。高経大卒。2009年4月本組合入社。営業店を経て、2018年4月より営業推進部法人営業課次長

群馬県信用組合 営業推進部 齋藤正浩



思高建設株式会社 代表取締役社長 江畑晴彦氏

1969年福岡県生まれ。高崎経済大学同窓会副会長。卒業後、メーカー勤務を経て2001年、思高建設株式会社入社。2007年より現職



江畑晴彦氏

600人の学生のために 国の支援から漏れた

齋藤 江畑社長は、新型コロナウィルス感染拡大の影響で困窮する高経大生を救済するため、クラウドファンディングプロジェクトに尽力されました。活動の経緯を教えてください。

江畑 コロナでアルバイト収入が激減した学生のために、国は給付金を出して支援に乗り出しました。学内では1000人もが困窮していました。条件が厳しく、該当者は400人ほど。あとの600人のために大学が独自の支援制度を作って、一人に対して5万円を支給しようということになりました。

齋藤 3000万円の目標金額のうち、700万円をクラウドファンディングで募ったのだね。

江畑 はい。高経大は公立大学にしては珍しく全国各地から学生が集まっています。今も全都道府県の出身者がいます。30ある同窓会支部の活動も活発です。その中でクラウドファンディングを活用した経験のある東京支部の発案で、6月からインターネットを使ったプロジェクトがスタートしました。

齋藤 寄付は順調に集まりましたか？

江畑 いいえ、初めは苦戦しました。同窓会の富沢会長をはじめとする先輩方の献身的な姿に触発された同窓生が動き出すと、メディアも注目。うねりが大きくなっていきました。私たち同窓会本部は、ホームページで支部の動きや支援状況をアップ。みんなの心がひとつにまとまるように願いながら、誰でも現状が分かるように随時更新を心掛けた。齋藤 どのような方が協力していただきましたか？

江畑 同窓生、在学生の保護者、教職員、高崎市民、市内の企業などたくさん

んの個人や企業。「高経大は、高崎に欠かせない存在」とおっしゃる方も多く、本当にうれしく感じました。また経済界を代表するような先輩方からも多大な善意が寄せられました。

高経大の良さを再認識 今後は就業の応援も

齋藤 最終的には目標金額を大幅に上回りました。クラウドファンディングをして良かったことは何ですか？

江畑 有難いですね。316人から、809万5千円が寄せられました。クラウドファンディングでは、寄付にメッセージが付けられるので、リアルな声が聞けたのが良かった。「子どもがお世話になりました」とか「学生時代楽しかった」など、心が繋がるあたたかさを感じ、改めていい大学だと思いました。

齋藤 学びの場を失わずに済んだ学生の反応はいかがでしたか？

江畑 一人5万円の支援では救済とまではいかないのですが、「いつか支援する側になりたい」という感想が届いたのはうれしかったですね。大学もとても喜んでくれました。

齋藤 学びを絶やさないために今後、どんな支援を考えていますか？

江畑 就業です。すでに始めていることの一つに就職のバックアップがあります。模擬面接をしたり、若手や人事担当者となった同窓生たちからマニュアル本に載っていない本音を聞いたたりできる機会を設けています。

齋藤 今回のこの活動に協力したこと、私も間接的にSDGsに参加できました。ありがとうございました。

協力/思高建設株式会社
高崎市上小堀町629-1-3
☎/027-3433-3666